一般質問

市民の声を市政に

合併後の深谷市自治会会則はどうなっているのか

吉野茂男

問 深谷市内自治会201の中で会則のできている所とできていない所の内容はどうなっているのか。

答 自治会は重要な市政のパートナーであり欠くことのできない大きな存在ですが、自治会は自主的に運営されている任意団体のため行政では調査しておりません。会則の内容も把握しておりません。

市民主体のまちづくりについて

問 各自治会や市民の意見、声をどのようにくみ上げ市政に反映させるのか。

答 深谷市広聴事項対応要領を定め対応。市長への手紙や陳情、市長対話会で出された意見や要望を担当部署で検討、市民の貴重な意見を反映できるよう要領を定め取り組んでおります。

新市総合振興計画について

問 計画は進んでいるのか。

答 合併前に策定された「新市建設計画」を十分尊重し、策定していくことが前提です。平成20年度予算が総合振興計画に基づき編成できるよう、来年12月議会への上程を目途に事務を進めております。

地域・学校・家庭のネットワークについて

問 ネットワークの内容はどうなっているのか。

答 7月から市内全部の小学校に地域と一体となった防犯活動を図るためにスクールガードリーダーを配置し、地域、学校、家庭が連携した児童生徒の安全ネットワークの強化を図っております

GIS（地理情報システム）について

内田　茂

問 GISは次世代の新しいインフラ、そして次世代の社会情報基盤だとも言われており、GISを自治体の中に導入していく過程を大切にすると、自然と行財政改革もできるとも言われているが、深谷市の現状における活用状況は。

答 庁内LANを通じ全職員が利用できる庁内横断的なシステムになっております。現在整備済みの基本図データとしては、都市計画支援システムなど専門GISシステムから取り込んだ道路、河川、建物などの基本図データ、道路台帳、下水道台帳、埼玉ガス管網図、埋蔵文化財などの業務図データ、計23種類の地図データがございます。

問 現段階でのメリット及び課題と問題点は。

答 メリットは、基本図データは、全て専門GISシステムからの転用でデータの重複整備を防いでおり、運用コストが安くなっています。課題と問題点については、統合型GISソフトのバージョンアップを行ったことから、職員の操作研修や、旧市のデータに旧3町のデータを加える整備が必要であることです。

問 今後の市民生活に関連する取り組みは。

答 地図という視覚でわかりやすく、住民に情報を伝えることができる特性を生かすため、新市として、都市計画情報の提供できる仕組みの構築を本年10月を目途に準備しております。また、その後も準備ができ次第、順次提供できる情報を増やしていくことを考えております。

六つの質問

関根一男

問 今年8月10日オープンした道の駅かわもとの『深谷市物産館』の集客対策は。

答 道の駅の様子が良く見えるように西側の樹木を撤去するのは国有財産でもあり難しいですが、枝の剪定等をするよう国土交通省と協議します。また、ふかや農協が運営している農産物直売所とイベント等の協議をしながら、来訪者の増加を図っていきます。

問 道の駅かわもとの『深谷市物産館』の将来は。

答 ふかや農協から農産物直売所の払い下げ要請を受けています。物産館も書面で正式に要請があれば検討します。市としても、道の駅全体的有効活用の中で考えています。

問 川本の田中保育園・長在家保育園の両園を統合し、早期に新しい保育園の建設を。

答 早期実現の方向で発表できるよう検討しています。

問 深谷市田中の深谷消防川本分署を川本南の総合センター付近へ移設し、南地区住民の安心できる住環境を。

答 昭和45年開設の川本分署も老朽化しました。消防車の大型化で車庫も手狭になりました。これから策定する新総合振興計画の中で検討します。

問 公民館諸室の借用手続きの簡素化を。

答 既に登録してある団体においては、休日・祭日・土曜日・夜間でも公民館諸室の借用手続きができるかどうか手続き方法を検討します。

問 川本の『ふるさと祭り』今年は深谷花火大会だった。来年はどうなるか。

答 実行委員会で協議していただきたいと考えています。

物産館

国道140号バイパス「瀬山正福寺東信号機」の改善を求める

永田勝彦

問 この信号機は手押式である。押ボタンまでの距離が約15mあり非常に不便である。また、道路形状が交差点を中心にS字カーブを描き視認が極めて悪く死亡事故が多発している。早急にセンサー式信号機等へ改善できないか。

答 既に市建設部により現地を確認いたしました。当該寄居警察署並びに埼玉県加え埼玉県を経て公安委員会等へ積極的な働きかけをいたします。

問 市の借地は基準地価、公示地価、路線価、固定資産税評価額等を勘案・考慮されているか。借り入れ・管理は各部署別か一元的であるか。

答 市の借地については、市の基準があるものはそれに則しながら地権者と協議を重ね進めています。また、借り入れ・管理は行政財産という視点から各部署別ですが、将来的には総合的な観点から一元化も視野に入れてゆく必要性もあります。

国道140号バイパス「瀬山正福寺東信号機」

問 市内田中・長在家保育園統合後の深谷市田中保育園の跡地、諸事情を踏まえて従前地主応正寺に売却できないか。

答 まだ検討はしていませんが、今後の「検討課題」としていきます。

問 市立川本南小学校体育館建設に対する現場の監督・検査はどのように行うのか。

答 市建設部は施工計画に基づき厳正に行います。市検査室は、市検査事務規則に基づいて厳格に遂行いたします。

総合振興計画について策定方針を聞きたい

中村泰典

問 策定期日、市民参加の方法はどのようにするのか。

答 策定期日は平成20年度予算の編成に間に合うように、平成19年12月議会に上程できるよう策定してまいります。

市民参加につきましては、1万人市民意識調査をはじめ、ホームページの開設、公民館などを会場とした懇談会の開催、様々な分野のグループ形式によるインタビューの実施、市民の方々がまちづくりについて考え提案する会議、計画案ができた際に、内容を公開し、広く市民のご意見を集めるパブリックコメントを予定しています。

審議会委員の公募は、識見を有する者の中で位置づけております。具体的には人材バンクからの活用を考えております。小中高生への啓蒙も現在検討しております。

問 重忠橋北・南取り付け道路は国道旧140号、県道熊谷―寄居線でそれぞれT字路となっている。北は花植木街道、南はサングリーンパーク交差点までそれぞれ延伸したとき、利便性は特段に向上するのでは？

答 北は県営農免道路、大里中央地区として平成9年に着工、平成21年度に全線完成を目指して整備しております。

南は今後総合振興計画を策定していく中で検討してまいります。この道路も県事業でやっていただかないと市単では財政的に厳しいものです。県の事業化に向けて努力してまいります。

重忠橋が開通したことは植松橋の渋滞緩和になったと評価されております。

重忠橋南側と主要地方道熊谷・寄居線との交差点

〈議会あれこれ「常任委員会ってなぁに？」…議会が一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査及び議案等の審査を行わせるため、常設している委員会のことです。〉